

令和2年度 授業改善推進プラン（課題分析と授業改善策）

教科名	美術科
-----	-----

学校番号 12 学校名 貫井中学校

課題分析	授業改善策	改善状況
<p><b>【制作進度差】</b></p> <p>・生徒の学習状況として、全体的に美術に興味関心を持っている生徒が多いが、作業ペースがともゆっくりである。そのため、作業時間への意見が多かった。</p> <p><b>【集中力の継続】</b></p> <p>美術に興味関心は高いが、集中力が継続しづらいため、継続しやすい環境作りを行う必要がある。</p> <p><b>【ICTを活用した具体的指導】</b></p> <p>・口頭での説明では理解しづらい生徒が多い。</p> <p><b>【美術と生活の関連性】</b></p> <p>・美術と実生活との関わりをあまり感じていない生徒が多い。</p>	<p>・導入時に作業時間を伝え、自ら活動計画を作りやすくする。</p> <p>・補習を適宜行うようにし、制作進度差を少なくする。</p> <p>・アイデアスケッチやデザイン案を宿題にし、授業内の制作時間を少しでも多く作れるようにする。</p> <p>・集中力を持続するために、分かりやすい指導や生徒が継続的に取り組める手順を具体的に提示し指導する。</p> <p>・板書や電子機器を活用し、授業目標や内容、作業についての説明を細かく提示するようにする。</p> <p>・導入や作業中にも、実生活のどのような部分と関連しているかを具体的な例を提示する。</p>	